

コウノトリに関する勉強会を開催しました ～コウノトリを取り巻く驚愕の出来事～

H29.7.24

～豊岡河川国道事務所～

今年6月に野生復帰数が100羽を達成し、これまで以上に世間の注目が集まっているコウノトリについて、その希少性や重要性は知っていても、それ以上のことはよく知らないという職員も少なくありません。そんな豊岡のシンボルであるコウノトリについて学ぶ機会を設けようと、豊岡に勤務する行政機関の職員を対象にした勉強会を開催しました。勉強会では豊岡市が今年製作した野生復帰までの取組みをまとめた映像を鑑賞するとともに、地元で郷土史家として活躍されている中村さんをお招きし、明治・大正・昭和期のコウノトリと人との関わりについて講演いただきました。特に講演は乱獲や禁猟、保護に至るプロセスなど初めてお聞きする話ばかりで、非常にためになる勉強会となりました。

概要

- 日時:平成29年7月24日(月) 15:00～17:00
- 会場:豊岡市役所 大会議室
- 共催:豊岡市、豊岡河川国道事務所
- 出席者:豊岡市
豊岡河川国道事務所
兵庫県但馬県民局 の各職員計40名
- プログラム
 - ・映像鑑賞
コウノトリ野生復帰映像「コウノトリと共に生きる」
 - ・講演
「明治・大正・昭和の鶴(コウノトリ)」講演 中村英夫氏



実施状況



豊岡市 天野コウノトリ共生部長による挨拶



コウノトリ野生復帰映像「コウノトリと共に生きる」の鑑賞



郷土史家 中村英夫さんによる講演



豊岡河川国道事務所 増田所長によるお礼の言葉

【講演会の感想】

- ・コウノトリと人との関わりについて、保護と乱獲が繰り返されているということの時系列で説明いただいたので、とてもわかりやすかった。
- ・明治期、日本唯一の営巣地であった鶴山での繁殖の様子やそれを目当てに全国から観光客が訪れた話など、地元住民の方の記憶の中にある歴史の一面を聞くことができたので非常に参考になった。
- ・今では当たり前のように見られるようになったコウノトリですが、コウノトリという種に、戦争や皇室との関わりなど、深い歴史があった事は知らなかった。コウノトリという種の大切さに改めて気付かされた。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 調査課
〒668-0025

兵庫県豊岡市幸町10-3 TEL 0796-22-3126(代表)

